

各 位

委 託 会 社 名 大和証券投資信託委託株式会社
代表者の役職氏名 代表取締役社長 松下 浩一
担当者の役職氏名 経 営 企 画 部 岡田 美範
(連絡先 03-5555-4946)

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

大和証券投資信託委託株式会社を管理会社として上場するETF銘柄について、以下のとおり2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信をご報告します。

記

上場ETF銘柄（9銘柄）

銘柄名	銘柄コード	上場取引所
ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス	1365	東
ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス	1366	東
ダイワ上場投信－TOPIX レバレッジ（2倍）指数	1367	東
ダイワ上場投信－TOPIX ダブルインバース（－2倍）指数	1368	東
ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス	1456	東
ダイワ上場投信－TOPIX インバース（－1倍）指数	1457	東
ダイワ上場投信－J P X日経400 レバレッジ・インデックス	1464	東
ダイワ上場投信－J P X日経400 インバース・インデックス	1465	東
ダイワ上場投信－J P X日経400 ダブルインバース・インデックス	1466	東

*各銘柄の決算短信につきましては、次ページ以降をご参照ください。
なお、各銘柄名をクリックしていただくと、各銘柄の決算短信が表示されます。

以上

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均レバレッジ・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1365
 連動対象指標 日経平均レバレッジ・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	3,182	(54.6)	2,642	(45.4)	5,825	(100.0)
2019年 1月期	6,198	(50.4)	6,108	(49.6)	12,307	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	1,005	1,620	2,290	335
2019年 1月期	455	2,460	1,910	1,005

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	6,054	229	5,825	17,388.1
2019年 1月期	13,367	1,060	12,307	12,246.3

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	5,426,256,829	2,278,463,186
親投資信託受益証券	6,198,925,942	3,182,071,498
派生商品評価勘定	54,197,543	243,378,600
前払金	568,868,300	—
差入委託証拠金	1,119,600,000	350,640,000
流動資産合計	13,367,848,614	6,054,553,284
資産合計	13,367,848,614	6,054,553,284
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	945,547,261	1,988,150
前受金	—	192,939,400
未払金	64,654,128	—
未払受託者報酬	2,960,016	2,036,601
未払委託者報酬	41,440,875	28,513,060
その他未払費用	5,736,379	4,068,527
流動負債合計	1,060,338,659	229,545,738
負債合計	1,060,338,659	229,545,738
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	10,050,000,000	3,350,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	2,257,509,955	2,475,007,546
（分配準備積立金）	△680,363,878	△761,543,335
元本等合計	12,307,509,955	5,825,007,546
純資産合計	12,307,509,955	5,825,007,546
負債純資産合計	13,367,848,614	6,054,553,284

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	5,067	10,826
有価証券売買等損益	△5,348,969	△2,854,444
派生商品取引等損益	△2,603,357,417	3,986,208,646
営業収益合計	△2,608,701,319	3,983,365,028
営業費用		
支払利息	2,040,774	2,257,754
受託者報酬	6,117,332	4,756,396
委託者報酬	85,643,922	66,590,747
その他費用 ※1	7,624,584	4,704,540
営業費用合計	101,426,612	78,309,437
営業利益又は営業損失 (△)	△2,710,127,931	3,905,055,591
経常利益又は経常損失 (△)	△2,710,127,931	3,905,055,591
当期純利益又は当期純損失 (△)	△2,710,127,931	3,905,055,591
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	3,345,711,886	2,257,509,955
剰余金増加額又は欠損金減少額	10,688,528,000	6,505,920,000
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	10,688,528,000	6,505,920,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	9,066,602,000	10,193,478,000
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	9,066,602,000	10,193,478,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	2,257,509,955	2,475,007,546

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	4,550,000,000 円	10,050,000,000 円
期中追加設定元本額	24,600,000,000 円	16,200,000,000 円
期中一部交換元本額	19,100,000,000 円	22,900,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,005,000 口	335,000 口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。該当事項はありません。	

<p>2. ※2 分配金の計算過程</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△4,619,819円）及び分配準備積立金（△576,358,221円）の合計額から、経費（99,385,838円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っていません。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△5,127,774円）及び分配準備積立金（△680,363,878円）の合計額から、経費（76,051,683円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っていません。</p>
-----------------------	--	--

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第5期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. 金融商品に対する取組方針	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。</p>
3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△2,356,550	△734,594
合計	△2,356,550	△734,594

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	25,002,592,800	—	24,111,890,000	△890,702,800	11,396,540,600	—	11,638,200,000	241,659,400
合計	25,002,592,800	—	24,111,890,000	△890,702,800	11,396,540,600	—	11,638,200,000	241,659,400

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	12,246.3円	17,388.1円
（10口当たり純資産額）	（122,463円）	（173,881円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均ダブルインバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1366
 連動対象指標 日経平均ダブルインバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	7,343	(56.3)	5,696	(43.7)	13,040	(100.0)
2019年 1月期	4,046	(57.2)	3,021	(42.8)	7,068	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	1,980	11,930	8,127	5,782
2019年 1月期	2,670	3,390	4,080	1,980

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	13,417	377	13,040	2,255.1
2019年 1月期	7,410	341	7,068	3,569.8

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,239,950,079	5,055,879,092
親投資信託受益証券	4,046,237,375	7,343,395,449
派生商品評価勘定	434,919,660	7,945,000
未収入金	85,035,200	—
前払金	—	211,127,600
差入委託証拠金	603,900,000	799,200,000
流動資産合計	7,410,042,314	13,417,547,141
資産合計	7,410,042,314	13,417,547,141
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	117,432,615	203,042,850
前受金	193,207,000	—
未払金	—	127,530,500
未払受託者報酬	1,846,097	2,824,487
未払委託者報酬	25,845,887	39,543,562
その他未払費用	3,546,988	4,212,047
流動負債合計	341,878,587	377,153,446
負債合計	341,878,587	377,153,446
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	19,800,000,000	57,825,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△） ※2	△12,731,836,273	△44,784,606,305
（分配準備積立金）	△259,449,828	△342,269,776
元本等合計	7,068,163,727	13,040,393,695
純資産合計	7,068,163,727	13,040,393,695
負債純資産合計	7,410,042,314	13,417,547,141

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	3,298	22,044
有価証券売買等損益	△3,713,665	△2,841,926
派生商品取引等損益	2,090,144,841	△3,433,056,435
営業収益合計	2,086,434,474	△3,435,876,317
営業費用		
支払利息	1,176,518	2,085,914
受託者報酬	3,909,817	4,867,899
委託者報酬	54,738,744	68,151,799
その他費用 ※1	4,606,002	4,731,353
営業費用合計	64,431,081	79,836,965
営業利益又は営業損失 (△)	2,022,003,393	△3,515,713,282
経常利益又は経常損失 (△)	2,022,003,393	△3,515,713,282
当期純利益又は当期純損失 (△)	2,022,003,393	△3,515,713,282
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△18,567,050,666	△12,731,836,273
剰余金増加額又は欠損金減少額	26,905,387,000	58,485,195,250
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	26,905,387,000	58,485,195,250
剰余金減少額又は欠損金増加額	23,092,176,000	87,022,252,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	23,092,176,000	87,022,252,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△12,731,836,273	△44,784,606,305

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	26,700,000,000 円	19,800,000,000 円
期中追加設定元本額	33,900,000,000 円	119,300,000,000 円
期中一部交換元本額	40,800,000,000 円	81,275,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,980,000 口	5,782,500 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 12,731,836,273 円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 44,784,606,305 円であります。

（損益及び剰余金計算書に関する注記）

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	該当事項はありません。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△3,044,496円）及び分配準備積立金（△193,150,769円）の合計額から、経費（63,254,563円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△5,068,897円）及び分配準備積立金（△259,449,828円）の合計額から、経費（77,751,051円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 5 期
	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。

3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。
4. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第5期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第4期 2019年1月10日現在	第5期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△2,568,566	△1,538,037
合計	△2,568,566	△1,538,037

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	12,605,027,000	－	12,287,210,000	317,817,000	20,154,372,400	－	20,349,000,000	△194,627,600
合計	12,605,027,000	－	12,287,210,000	317,817,000	20,154,372,400	－	20,349,000,000	△194,627,600

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自	2019年1月11日
至	2020年1月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第4期 2019年1月10日現在	第5期 2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	3,569.8円	2,255.1円
（10口当たり純資産額）	（35,698円）	（22,551円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXレバレッジ（2倍）指数 上場取引所 東証
 コード番号 1367
 連動対象指標 TOPIXレバレッジ（2倍）指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	1,006	(54.6)	836	(45.4)	1,842	(100.0)
2019年 1月期	1,577	(55.6)	1,258	(44.4)	2,835	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	254	250	380	124
2019年 1月期	140	1,480	1,366	254

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	1,893	51	1,842	14,861.5
2019年 1月期	3,026	191	2,835	11,163.3

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,102,843,317	740,493,700
親投資信託受益証券	1,577,216,037	1,006,588,039
派生商品評価勘定	38,764,678	40,972,150
未収入金	3,155,682	3,551,300
前払金	72,825,000	—
差入委託証拠金	231,855,000	102,240,000
流動資産合計	3,026,659,714	1,893,845,189
資産合計	3,026,659,714	1,893,845,189
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	169,756,097	374,950
前受金	—	42,145,000
未払受託者報酬	1,246,252	478,027
未払委託者報酬	17,448,420	6,693,075
その他未払費用	2,719,675	1,332,914
流動負債合計	191,170,444	51,023,966
負債合計	191,170,444	51,023,966
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	2,540,000,000	1,240,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△）	295,489,270	602,821,223
（分配準備積立金）	△114,077,633	△132,326,524
元本等合計	2,835,489,270	1,842,821,223
純資産合計	2,835,489,270	1,842,821,223
負債純資産合計	3,026,659,714	1,893,845,189

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	1,572	2,656
有価証券売買等損益	△1,750,924	△627,998
派生商品取引等損益	△1,315,924,214	651,849,947
営業収益合計	△1,317,673,566	651,224,605
営業費用		
支払利息	726,237	443,167
受託者報酬	2,062,707	1,046,369
委託者報酬	28,879,441	14,650,535
その他費用 ※1	3,390,417	1,462,581
営業費用合計	35,058,802	17,602,652
営業利益又は営業損失 (△)	△1,352,732,368	633,621,953
経常利益又は経常損失 (△)	△1,352,732,368	633,621,953
当期純利益又は当期純損失 (△)	△1,352,732,368	633,621,953
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	1,025,663,238	295,489,270
剰余金増加額又は欠損金減少額	6,151,258,000	528,399,000
当期追加信託に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	6,151,258,000	528,399,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	5,528,699,600	854,689,000
当期一部交換に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	5,528,699,600	854,689,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	295,489,270	602,821,223

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	1,400,000,000 円	2,540,000,000 円
期中追加設定元本額	14,800,000,000 円	2,500,000,000 円
期中一部交換元本額	13,660,000,000 円	3,800,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	254,000 口	124,000 口

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。

<p>2. ※2 分配金の計算過程</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△1,704,170円）及び分配準備積立金（△78,040,898円）の合計額から、経費（34,332,565円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。</p>	<p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△1,089,406円）及び分配準備積立金（△114,077,633円）の合計額から、経費（17,159,485円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。</p>
-----------------------	--	---

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

<p>区 分</p>	<p>第5期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日</p>
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p>	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
<p>2. 金融商品の内容及びリスク</p>	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。</p>
<p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△417,230	△310,531
合計	△417,230	△310,531

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	5,798,525,000	—	5,667,735,000	△130,790,000	3,352,055,000	—	3,392,760,000	40,705,000
合計	5,798,525,000	—	5,667,735,000	△130,790,000	3,352,055,000	—	3,392,760,000	40,705,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自 2019年1月11日	
至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	11,163.3円	14,861.5円
（10口当たり純資産額）	（111,633円）	（148,615円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXダブルインバース（-2倍）指数 上場取引所 東証
 コード番号 1368
 連動対象指標 TOPIXダブルインバース（-2倍）指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	1,188	(55.6)	948	(44.4)	2,136	(100.0)
2019年 1月期	1,083	(55.2)	879	(44.8)	1,963	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	470	1,440	1,160	750
2019年 1月期	380	570	480	470

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	2,189	53	2,136	2,848.3
2019年 1月期	2,030	67	1,963	4,177.7

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	694,684,463	840,797,060
親投資信託受益証券	1,083,749,354	1,188,182,781
派生商品評価勘定	84,566,140	1,017,450
前払金	12,561,000	41,395,000
差入委託証拠金	154,980,000	118,560,000
流動資産合計	2,030,540,957	2,189,952,291
資産合計	2,030,540,957	2,189,952,291
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	61,231,300	45,018,300
未払受託者報酬	308,761	495,775
未払委託者報酬	4,323,159	6,941,444
その他未払費用	1,171,729	1,239,328
流動負債合計	67,034,949	53,694,847
負債合計	67,034,949	53,694,847
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	4,700,000,000	7,500,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△） ※2	△2,736,493,992	△5,363,742,556
（分配準備積立金）	△50,714,634	△66,531,835
元本等合計	1,963,506,008	2,136,257,444
純資産合計	1,963,506,008	2,136,257,444
負債純資産合計	2,030,540,957	2,189,952,291

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	381	3,233
有価証券売買等損益	△607,103	△566,573
派生商品取引等損益	305,656,586	△759,998,560
営業収益合計	305,049,864	△760,561,900
営業費用		
支払利息	186,344	371,437
受託者報酬	623,645	903,321
委託者報酬	8,732,138	12,647,698
その他費用 ※1	1,335,471	1,332,208
営業費用合計	10,877,598	15,254,664
営業利益又は営業損失 (△)	294,172,266	△775,816,564
経常利益又は経常損失 (△)	294,172,266	△775,816,564
当期純利益又は当期純損失 (△)	294,172,266	△775,816,564
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△2,591,759,258	△2,736,493,992
剰余金増加額又は欠損金減少額	3,002,710,000	7,439,599,000
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	3,002,710,000	7,439,599,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	3,441,617,000	9,291,031,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	3,441,617,000	9,291,031,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△2,736,493,992	△5,363,742,556

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	3,800,000,000 円	4,700,000,000 円
期中追加設定元本額	5,700,000,000 円	14,400,000,000 円
期中一部交換元本額	4,800,000,000 円	11,600,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	470,000 口	750,000 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,736,493,992円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は5,363,742,556円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日

1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△480,161円）及び分配準備積立金（△39,543,219円）の合計額から、経費（10,691,254円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△933,974円）及び分配準備積立金（△50,714,634円）の合計額から、経費（14,883,227円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第5期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。</p>	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△385,622	△276,575
合計	△385,622	△276,575

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	4,642,779,000	—	4,619,280,000	23,499,000	4,231,705,000	—	4,275,570,000	△43,865,000
合計	4,642,779,000	—	4,619,280,000	23,499,000	4,231,705,000	—	4,275,570,000	△43,865,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自 2019年1月11日	
至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	4,177.7円	2,848.3円
（10口当たり純資産額）	（41,777円）	（28,483円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－日経平均インバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1456
 連動対象指標 日経平均インバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	27,690	(75.2)	9,129	(24.8)	36,819	(100.0)
2019年 1月期	4,266	(66.8)	2,121	(33.2)	6,388	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	848	36,291	31,034	6,106
2019年 1月期	1,104	6,389	6,645	848

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	37,702	882	36,819	6,029.9
2019年 1月期	6,589	201	6,388	7,530.8

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額（円）	金額（円）
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,780,914,963	8,470,504,667
親投資信託受益証券	4,266,238,917	27,690,382,518
派生商品評価勘定	264,998,833	1,793,150
前払金	—	414,878,000
差入委託証拠金	277,200,000	1,124,640,000
流動資産合計	6,589,352,713	37,702,198,335
資産合計	6,589,352,713	37,702,198,335
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	54,142,620	563,763,250
前受金	117,174,400	—
未払金	—	9,778,000
未払受託者報酬	1,740,324	18,962,685
未払委託者報酬	24,365,116	265,478,366
その他未払費用	3,795,437	24,458,177
流動負債合計	201,217,897	882,440,478
負債合計	201,217,897	882,440,478
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	8,482,680,000	61,061,680,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金（△） ※2	△2,094,545,184	△24,241,922,143
（分配準備積立金）	△409,035,136	△902,893,603
元本等合計	6,388,134,816	36,819,757,857
純資産合計	6,388,134,816	36,819,757,857
負債純資産合計	6,589,352,713	37,702,198,335

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
	金額 (円)	金額 (円)
営業収益		
受取利息	1,833	77,370
有価証券売買等損益	△5,186,732	△25,856,399
派生商品取引等損益	△1,069,033,343	△11,864,531,313
営業収益合計	△1,074,218,242	△11,890,310,342
営業費用		
支払利息	1,200,266	9,999,515
受託者報酬	4,339,041	29,018,743
委託者報酬	60,747,629	406,263,820
その他費用 ※1	4,928,296	26,525,949
営業費用合計	71,215,232	471,808,027
営業損失 (△)	△1,145,433,474	△12,362,118,369
経常損失 (△)	△1,145,433,474	△12,362,118,369
当期純損失 (△)	△1,145,433,474	△12,362,118,369
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△3,473,111,898	△2,094,545,184
剰余金増加額又は欠損金減少額	17,990,161,160	100,532,586,300
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	17,990,161,160	100,532,586,300
剰余金減少額又は欠損金増加額	15,466,160,972	110,317,844,890
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	15,466,160,972	110,317,844,890
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△2,094,545,184	△24,241,922,143

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	11,049,720,000 円	8,482,680,000 円
期中追加設定元本額	63,891,960,000 円	362,919,000,000 円
期中一部交換元本額	66,459,000,000 円	310,340,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	848,268 口	6,106,168 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は2,094,545,184円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は24,241,922,143円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日

1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	該当事項はありません。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△3,853,483円）及び分配準備積立金（△335,166,687円）の合計額から、経費（70,014,966円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△32,049,955円）及び分配準備積立金（△409,035,136円）の合計額から、経費（461,808,512円）を控除して計算される分配対象額は0円（10口当たり0円）であり、分配を行っておりません。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第5期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△2,136,420	△7,070,079
合計	△2,136,420	△7,070,079

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	7,591,424,400	—	7,380,370,000	211,054,400	36,138,478,000	—	36,699,600,000	△561,122,000
合計	7,591,424,400	—	7,380,370,000	211,054,400	36,138,478,000	—	36,699,600,000	△561,122,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自	2019年1月11日
至	2020年1月10日
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第4期 2019年1月10日現在	第5期 2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	7,530.8円	6,029.9円
（10口当たり純資産額）	（75,308円）	（60,299円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－TOPIXインバース（-1倍）指数 上場取引所 東証
 コード番号 1457
 連動対象指標 TOPIXインバース（-1倍）指数
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	10,886	(65.0)	5,863	(35.0)	16,750	(100.0)
2019年 1月期	7,392	(70.4)	3,107	(29.6)	10,500	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	1,286	4,911	3,724	2,473
2019年 1月期	1,549	1,866	2,129	1,286

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	17,044	293	16,750	6,771.8
2019年 1月期	10,788	288	10,500	8,164.3

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第 4 期	第 5 期
	2019 年 1 月 10 日現在	2020 年 1 月 10 日現在
	金 額 (円)	金 額 (円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	2,616,762,269	5,487,684,738
親投資信託受益証券	7,392,537,408	10,886,843,605
派生商品評価勘定	314,696,720	471,250
未収入金	47,236,282	—
前払金	—	204,695,000
差入委託証拠金	417,585,000	464,640,000
流動資産合計	10,788,817,679	17,044,334,593
資産合計	10,788,817,679	17,044,334,593
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	45,767,200	215,387,450
前受金	209,090,000	—
未払金	8,923,647	—
未払受託者報酬	1,470,218	4,650,279
未払委託者報酬	20,583,689	65,104,597
その他未払費用	2,911,429	8,405,501
流動負債合計	288,746,183	293,547,827
負債合計	288,746,183	293,547,827
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	12,861,000,000	24,736,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金 (△) ※2	△2,360,928,504	△7,985,213,234
(分配準備積立金)	△186,832,025	△338,255,074
元本等合計	10,500,071,496	16,750,786,766
純資産合計	10,500,071,496	16,750,786,766
負債純資産合計	10,788,817,679	17,044,334,593

(2) 損益及び剰余金計算書

	第 4 期	第 5 期
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2019 年 1 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日
	金 額 (円)	金 額 (円)
営業収益		
受取利息	1, 856	27, 031
有価証券売買等損益	△3, 803, 204	△5, 693, 803
派生商品取引等損益	1, 418, 689, 821	△2, 661, 963, 425
営業収益合計	1, 414, 888, 473	△2, 667, 630, 197
営業費用		
支払利息	1, 134, 595	3, 521, 812
受託者報酬	3, 718, 272	8, 674, 080
委託者報酬	52, 057, 033	121, 438, 525
その他費用 ※1	5, 694, 327	11, 828, 231
営業費用合計	62, 604, 227	145, 462, 648
営業利益又は営業損失 (△)	1, 352, 284, 246	△2, 813, 092, 845
経常利益又は経常損失 (△)	1, 352, 284, 246	△2, 813, 092, 845
当期純利益又は当期純損失 (△)	1, 352, 284, 246	△2, 813, 092, 845
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△4, 625, 814, 010	△2, 360, 928, 504
剰余金増加額又は欠損金減少額	4, 915, 735, 940	8, 340, 105, 198
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	4, 915, 735, 940	8, 340, 105, 198
剰余金減少額又は欠損金増加額	4, 003, 134, 680	11, 151, 297, 083
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	4, 003, 134, 680	11, 151, 297, 083
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△2, 360, 928, 504	△7, 985, 213, 234

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019 年 1 月 11 日	至 2020 年 1 月 10 日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019 年 1 月 10 日現在	2020 年 1 月 10 日現在
1. ※1 期首元本額	15,496,000,000 円	12,861,000,000 円
期中追加設定元本額	18,661,000,000 円	49,117,100,000 円
期中一部交換元本額	21,296,000,000 円	37,242,100,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	1,286,100 口	2,473,600 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 2,360,928,504 円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は 7,985,213,234 円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2019 年 1 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日

1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△3,031,132 円）及び分配準備積立金（△122,331,261 円）の合計額から、経費（61,469,632 円）を控除して計算される分配対象額は 0 円（10 口当たり 0 円）であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額（△9,482,213 円）及び分配準備積立金（△186,832,025 円）の合計額から、経費（141,940,836 円）を控除して計算される分配対象額は 0 円（10 口当たり 0 円）であり、分配を行っておりません。

（金融商品に関する注記）

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 5 期 自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク（価格変動、金利変動等）、信用リスク、流動性リスクであります。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所（外国の取引所）における株価指数先物取引を利用しております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020 年 1 月 10 日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019 年 1 月 10 日現在	第 5 期 2020 年 1 月 10 日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△2,885,626	△4,290,179
合計	△2,885,626	△4,290,179

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019 年 1 月 10 日 現在				第 5 期 2020 年 1 月 10 日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	9,568,600,000	—	9,299,340,000	269,260,000	16,818,665,000	—	17,033,040,000	△214,375,000
合計	9,568,600,000	—	9,299,340,000	269,260,000	16,818,665,000	—	17,033,040,000	△214,375,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期 自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1 口当たり情報）

	第 4 期 2019 年 1 月 10 日現在	第 5 期 2020 年 1 月 10 日現在
1 口当たり純資産額	8,164.3 円	6,771.8 円
（10 口当たり純資産額）	（81,643 円）	（67,718 円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－JPX日経400レバレッジ・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1464
 連動対象指標 JPX日経400レバレッジ・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	374	(53.3)	328	(46.7)	702	(100.0)
2019年 1月期	294	(56.8)	224	(43.2)	518	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	60	20	20	60
2019年 1月期	60	—	—	60

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	719	17	702	11,704.3
2019年 1月期	572	53	518	8,639.1

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	196,256,646	291,173,401
親投資信託受益証券	294,209,833	374,020,703
派生商品評価勘定	522,992	16,747,260
未収入金	577,554	—
前払金	38,568,000	—
差入委託証拠金	42,066,000	38,052,000
流動資産合計	572,201,025	719,993,364
資産合計	572,201,025	719,993,364
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	51,007,558	129,640
前受金	—	14,907,500
未払金	75,712	—
未払受託者報酬	172,482	168,328
未払委託者報酬	2,415,340	2,357,266
その他未払費用	186,475	175,391
流動負債合計	53,857,567	17,738,125
負債合計	53,857,567	17,738,125
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	600,000,000	600,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△81,656,542	102,255,239
(分配準備積立金)	△31,218,685	△36,756,924
元本等合計	518,343,458	702,255,239
純資産合計	518,343,458	702,255,239
負債純資産合計	572,201,025	719,993,364

(2) 損益及び剰余金計算書

	第 4 期	第 5 期
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2019 年 1 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日
	金 額 (円)	金 額 (円)
営業収益		
受取利息	208	1,056
有価証券売買等損益	△319,112	△189,130
派生商品取引等損益	△275,104,128	188,503,266
営業収益合計	△275,423,032	188,315,192
営業費用		
支払利息	115,170	139,971
受託者報酬	358,947	317,823
委託者報酬	5,026,412	4,450,780
その他費用 ※1	573,487	436,837
営業費用合計	6,074,016	5,345,411
営業利益又は営業損失 (△)	△281,497,048	182,969,781
経常利益又は経常損失 (△)	△281,497,048	182,969,781
当期純利益又は当期純損失 (△)	△281,497,048	182,969,781
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	199,840,506	△81,656,542
剰余金増加額又は欠損金減少額	—	3,794,000
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	—	3,794,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	—	2,852,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	—	2,852,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△81,656,542	102,255,239

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	600,000,000 円	600,000,000 円
期中追加設定元本額	— 円	200,000,000 円
期中一部交換元本額	— 円	200,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	60,000 口	60,000 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は81,656,542円であります。	

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日
1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料	

<p>2. ※2 分配金の計算過程</p>	<p>であります。</p> <p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△277,828円)及び分配準備積立金(△24,982,011円)の合計額から、経費(5,958,846円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。</p>	<p>であります。</p> <p>当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△332,799円)及び分配準備積立金(△31,218,685円)の合計額から、経費(5,205,440円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。</p>
-----------------------	---	---

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

<p>区 分</p>	<p>第5期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日</p>
<p>1. 金融商品に対する取組方針</p>	<p>当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。</p>
<p>2. 金融商品の内容及びリスク</p>	<p>当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。</p> <p>これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動、金利変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。</p> <p>投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。</p>
<p>3. 金融商品に係るリスク管理体制</p>	<p>複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。</p>

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第5期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第4期 2019年1月10日現在	第5期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額(円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額(円)
親投資信託受益証券	△216,062	△153,987
合計	△216,062	△153,987

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
買 建	1,085,860,000	—	1,035,458,500	△50,401,500	1,388,866,500	—	1,405,584,000	16,717,500
合計	1,085,860,000	—	1,035,458,500	△50,401,500	1,388,866,500	—	1,405,584,000	16,717,500

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自 2019年1月11日	
至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	8,639.1円	11,704.3円
（10口当たり純資産額）	（86,391円）	（117,043円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－JPX日経400インバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1465
 連動対象指標 JPX日経400インバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	1,012	(58.0)	733	(42.0)	1,745	(100.0)
2019年 1月期	2,013	(61.8)	1,241	(38.2)	3,255	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	402	110	250	262
2019年 1月期	945	30	573	402

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	1,773	27	1,745	6,663.3
2019年 1月期	3,378	123	3,255	8,097.2

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

Ⅱ 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	1,093,796,955	693,706,611
親投資信託受益証券	2,013,151,724	1,012,545,166
派生商品評価勘定	143,378,471	497,720
前払金	—	19,225,000
差入委託証拠金	127,980,000	47,544,000
流動資産合計	3,378,307,150	1,773,518,497
資産合計	3,378,307,150	1,773,518,497
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	7,232,222	22,115,990
前受金	102,192,600	—
未払受託者報酬	858,120	351,232
未払委託者報酬	12,014,346	4,917,720
その他未払費用	945,600	355,642
流動負債合計	123,242,888	27,740,584
負債合計	123,242,888	27,740,584
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	4,020,000,000	2,620,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△764,935,738	△874,222,087
(分配準備積立金)	△156,697,950	△172,056,238
元本等合計	3,255,064,262	1,745,777,913
純資産合計	3,255,064,262	1,745,777,913
負債純資産合計	3,378,307,150	1,773,518,497

(2) 損益及び剰余金計算書

	第4期	第5期
	自2018年1月11日 至2019年1月10日	自2019年1月11日 至2020年1月10日
	金額(円)	金額(円)
営業収益		
受取利息	854	1,819
有価証券売買等損益	△2,556,046	△606,558
派生商品取引等損益	707,409,790	△379,540,289
営業収益合計	704,854,598	△380,145,028
営業費用		
支払利息	483,865	320,273
受託者報酬	2,245,960	879,712
委託者報酬	31,444,697	12,316,973
その他費用 ※1	3,337,674	1,203,363
営業費用合計	37,512,196	14,720,321
営業利益又は営業損失(△)	667,342,402	△394,865,349
経常利益又は経常損失(△)	667,342,402	△394,865,349
当期純利益又は当期純損失(△)	667,342,402	△394,865,349
期首剰余金又は期首欠損金(△)	△2,867,599,840	△764,935,738
剰余金増加額又は欠損金減少額	1,513,378,700	629,094,000
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	1,513,378,700	629,094,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	78,057,000	343,515,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	78,057,000	343,515,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金(△)	△764,935,738	△874,222,087

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	9,450,000,000 円	4,020,000,000 円
期中追加設定元本額	300,000,000 円	1,100,000,000 円
期中一部交換元本額	5,730,000,000 円	2,500,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	402,000 口	262,000 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は764,935,738円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は874,222,087円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日

1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△1,816,012円)及び分配準備積立金(△117,853,607円)の合計額から、経費(37,028,331円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△958,240円)及び分配準備積立金(△156,697,950円)の合計額から、経費(14,400,048円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第5期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第2条第4項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動、金利変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。 デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第5期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種 類	第4期 2019年1月10日現在	第5期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)	当計算期間の損益に 含まれた評価差額 (円)
親投資信託受益証券	△1,811,033	△486,798
合計	△1,811,033	△486,798

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	3,394,937,600	－	3,258,530,000	136,407,600	1,924,356,000	－	1,945,836,000	△21,480,000
合計	3,394,937,600	－	3,258,530,000	136,407,600	1,924,356,000	－	1,945,836,000	△21,480,000

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期	
自 2019年1月11日	
至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	8,097.2円	6,663.3円
（10口当たり純資産額）	（80,972円）	（66,633円）

2020年1月期（2019年1月11日～2020年1月10日）決算短信

2020年2月20日

ファンド名 ダイワ上場投信－J P X日経400ダブルインバース・インデックス 上場取引所 東証
 コード番号 1466
 連動対象指標 J P X日経400ダブルインバース・インデックス
 主要投資資産 親投資信託受益証券、株価指数先物取引
 売買単位 1口
 管理会社 大和証券投資信託委託株式会社 URL <https://www.daiwa-am.co.jp/>
 代表者名 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松下 浩一
 問合せ先責任者 (役職名)経営企画部 (氏名)岡田 美範 TEL (03)5555-4946

有価証券報告書提出予定日 2020年4月3日
 分配金支払開始日 分配金の支払いは行いません。

I ファンドの運用状況

1. 2020年1月期の運用状況（2019年1月11日～2020年1月10日）

(1) 資産内訳

(百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計(純資産)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年 1月期	372	(57.7)	273	(42.3)	645	(100.0)
2019年 1月期	216	(55.5)	173	(44.5)	390	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前計算期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当計算期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
2020年 1月期	67	270	170	167
2019年 1月期	67	10	10	67

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	1口当たり基準価額 (③/当計算期間末発行済口数)
	百万円	百万円	百万円	円
2020年 1月期	666	21	645	3,845.3
2019年 1月期	406	16	390	5,750.6

(4) 分配金

	1口当たり分配金
	円
2020年 1月期	0
2019年 1月期	0

(注) 分配金は売買単位当たりの金額

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
 ② ①以外の変更 無

II 財務諸表等

(1) 貸借対照表

	第4期	第5期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
	金額(円)	金額(円)
資産の部		
流動資産		
コール・ローン	126,974,177	243,684,002
親投資信託受益証券	216,615,585	372,334,184
派生商品評価勘定	23,022,524	11,020
未収入金	10,000,000	—
前払金	—	15,721,310
差入委託証拠金	30,348,000	35,154,000
流動資産合計	406,960,286	666,904,516
資産合計	406,960,286	666,904,516
負債の部		
流動負債		
派生商品評価勘定	11,512,488	17,393,900
前受金	3,469,000	—
未払金	—	110,050
未払受託者報酬	93,576	237,924
未払委託者報酬	1,310,721	3,331,483
その他未払費用	106,930	212,863
流動負債合計	16,492,715	21,286,220
負債合計	16,492,715	21,286,220
純資産の部		
元本等		
元本 ※1	679,000,000	1,679,000,000
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△) ※2	△288,532,429	△1,033,381,704
(分配準備積立金)	△19,785,381	△26,714,591
元本等合計	390,467,571	645,618,296
純資産合計	390,467,571	645,618,296
負債純資産合計	406,960,286	666,904,516

(2) 損益及び剰余金計算書

	第 4 期	第 5 期
	自 2018 年 1 月 11 日 至 2019 年 1 月 10 日	自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日
	金 額 (円)	金 額 (円)
営業収益		
受取利息	107	1,100
有価証券売買等損益	△174,594	△281,401
派生商品取引等損益	95,474,740	△284,710,354
営業収益合計	95,300,253	△284,990,655
営業費用		
支払利息	54,303	174,320
受託者報酬	182,040	396,743
委託者報酬	2,549,955	5,555,423
その他費用 ※1	290,080	544,134
営業費用合計	3,076,378	6,670,620
営業利益又は営業損失 (△)	92,223,875	△291,661,275
経常利益又は経常損失 (△)	92,223,875	△291,661,275
当期純利益又は当期純損失 (△)	92,223,875	△291,661,275
期首剰余金又は期首欠損金 (△)	△381,005,304	△288,532,429
剰余金増加額又は欠損金減少額	50,187,000	859,792,000
当期一部交換に伴う剰余金増加額 又は欠損金減少額	50,187,000	859,792,000
剰余金減少額又は欠損金増加額	49,938,000	1,312,980,000
当期追加信託に伴う剰余金減少額 又は欠損金増加額	49,938,000	1,312,980,000
分配金 ※2	—	—
期末剰余金又は期末欠損金 (△)	△288,532,429	△1,033,381,704

(3) 注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

区 分	第 5 期	
	自 2019年1月11日	至 2020年1月10日
1. 有価証券の評価基準及び評価方法	親投資信託受益証券 移動平均法に基づき、時価で評価しております。 時価評価にあたっては、親投資信託受益証券の基準価額に基づいて評価しております。	
2. デリバティブ取引の評価基準及び評価方法	先物取引 個別法に基づき、原則として時価で評価しております。 時価評価にあたっては、原則として、計算日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場によっております。	

(貸借対照表に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	2019年1月10日現在	2020年1月10日現在
1. ※1 期首元本額	679,000,000 円	679,000,000 円
期中追加設定元本額	100,000,000 円	2,700,000,000 円
期中一部交換元本額	100,000,000 円	1,700,000,000 円
2. 計算期間末日における受益権の総数	67,900 口	167,900 口
3. ※2 元本の欠損	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は288,532,429円であります。	貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は1,033,381,704円であります。

(損益及び剰余金計算書に関する注記)

区 分	第 4 期	第 5 期
	自 2018年1月11日 至 2019年1月10日	自 2019年1月11日 至 2020年1月10日

1. ※1 その他費用	主に、対象指数の商標の使用料であります。	主に、対象指数の商標の使用料であります。
2. ※2 分配金の計算過程	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△139,643円)及び分配準備積立金(△16,623,663円)の合計額から、経費(3,022,075円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。	当計算期間中に計上した受取配当金、配当株式、受取利息及びその他収益金から支払利息を控除した当期配当等収益額(△432,910円)及び分配準備積立金(△19,785,381円)の合計額から、経費(6,496,300円)を控除して計算される分配対象額は0円(10口当たり0円)であり、分配を行っておりません。

(金融商品に関する注記)

I 金融商品の状況に関する事項

区 分	第 5 期 自 2019 年 1 月 11 日 至 2020 年 1 月 10 日	
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」第 2 条第 4 項に定める証券投資信託であり、投資信託約款に規定する「運用の基本方針」に従っております。	
2. 金融商品の内容及びリスク	当ファンドが保有する金融商品の種類は、有価証券、デリバティブ取引、金銭債権及び金銭債務等であり、その詳細をデリバティブ取引に関する注記及び附属明細表に記載しております。なお、当ファンドは、親投資信託受益証券を通じて有価証券に投資しております。 これらの金融商品に係るリスクは、市場リスク(価格変動、金利変動等)、信用リスク、流動性リスクであります。 投資信託約款の運用の基本方針に規定する投資成果を得ることを目的として、当該規定に従ってわが国の金融商品取引所(外国の取引所)における株価指数先物取引を利用しております。	
3. 金融商品に係るリスク管理体制	複数の部署と会議体が連携する組織的な体制によりリスク管理を行っております。信託財産全体としてのリスク管理を金融商品、リスクの種類毎に行っております。	

4. 金融商品の時価等に関する事項 についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては、一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等に拠った場合、当該価額が異なることもあります。デリバティブ取引に関する契約額等については、その金額自体がデリバティブ取引に係る市場リスクを示すものではありません。
--------------------------------	--

II 金融商品の時価等に関する事項

区 分	第 5 期 2020年1月10日現在
1. 金融商品の時価及び貸借対照表 計上額との差額	金融商品はすべて時価で計上されているため、貸借対照表計上額と時価との差額はありません。
2. 金融商品の時価の算定方法	<p>(1)有価証券 重要な会計方針に係る事項に関する注記に記載しております。</p> <p>(2)デリバティブ取引 デリバティブ取引に関する注記に記載しております。</p> <p>(3)コール・ローン等の金銭債権及び金銭債務等 これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額を時価としております。</p>

（有価証券に関する注記）

売買目的有価証券

種 類	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）	当計算期間の損益に 含まれた評価差額（円）
親投資信託受益証券	△112,338	△148,471
合計	△112,338	△148,471

（デリバティブ取引に関する注記）

ヘッジ会計が適用されていないデリバティブ取引

株式関連

種 類	第 4 期 2019年1月10日 現在				第 5 期 2020年1月10日 現在			
	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)	契約額等		時価 (円)	評価損益 (円)
	(円)	うち 1年超			(円)	うち 1年超		
市場取引								
株価指数 先物取引								
売 建	796,582,500	—	785,009,500	11,573,000	1,270,644,640	—	1,287,936,000	△17,291,360
合計	796,582,500	—	785,009,500	11,573,000	1,270,644,640	—	1,287,936,000	△17,291,360

（注） 1. 時価の算定方法

株価指数先物取引の時価については、以下のように評価しております。

原則として計算期間末日に知りうる直近の日の主たる取引所の発表する清算値段又は最終相場で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、計算期間末日に最も近い最終相場や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。

2. 株価指数先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
3. 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。
4. 契約額等及び時価の合計欄の金額は、各々の合計金額であります。

（関連当事者との取引に関する注記）

第 5 期 自 2019年1月11日 至 2020年1月10日	
市場価格その他当該取引に係る価格を勘案して、一般の取引条件と異なる関連当事者との取引は行なわれていないため、該当事項はありません。	

（1口当たり情報）

	第 4 期 2019年1月10日現在	第 5 期 2020年1月10日現在
1口当たり純資産額	5,750.6円	3,845.3円
（10口当たり純資産額）	（57,506円）	（38,453円）